



図-2 ボトルラインのフロー

表-1 計量方式の分類

分類	計量方式
質量式	ロードセル 選択組合わせ(コンピュータスケール)
容積式	カップ(枴)計量 シリンダー計量 流量計 液面(レベル制御)計量 オーガー(回転数制御)計量
計数式	ポケット計量 電子計量

## 2. ライン構築にあたっての留意点

包装ラインを設計する時に留意すべきことは、事業計画に基づき、将来性を備えたもの、ラインの目的、機能を明確にしたものにするのが重要である。実務上の必要条件は以下のとおりである。

- ① 被包装物(中身)の物性を把握し、機械適性を確認する。
- ② 設備の洗浄性を考慮する。
- ③ 保守・保全を容易にする。
- ④ 作業動線に無理のないレイアウトにする。
- ⑤ エリア区分を明確にして、異物混入を防ぎ、衛生性を確保する。

個別設備についてはその仕様を明確にし、検収をきちんと行うことによって単体機器の機能を十分